

なんさい

7

NO.
278

月号

2019 JULY

トップニュース

第23回通常総代会開催



JA南彩 |

検索

URL:<https://www.ja-nansai.or.jp>

ホームページで広報誌「なんさい」が見られるようになりました。



地域を結ぶ
ふれあい
ネットワーク



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ

JA南彩

もくじ

CONTENTS

表紙の紹介	②
トップニュース	③④
第23回 通常総代会開催	
カメラニュース	⑤⑥⑦
みんなの広場	⑧⑨
営農情報	⑩⑪
栗たんかぼちゃと青パパイヤ の今後の管理について	
TAC通信	⑫
お知らせ	⑬⑭⑮⑯

表紙の紹介 **なんさいの宝物**

2019

7

vol.278

直売所情報

南彩の梨

ぜひ、おすすめしたい旬の味覚です。
皆様のご来店お待ちしております。

岩槻直売所
048-798-8311

蓮田直売所
048-766-1197

白岡直売所
0480-97-0434

久喜直売所
0480-25-1183
菖蒲グリーンセンター
0480-85-4444

AM9:00 ~ PM5:00
菖蒲グリーンセンター、久喜直売所は
PM6:00まで

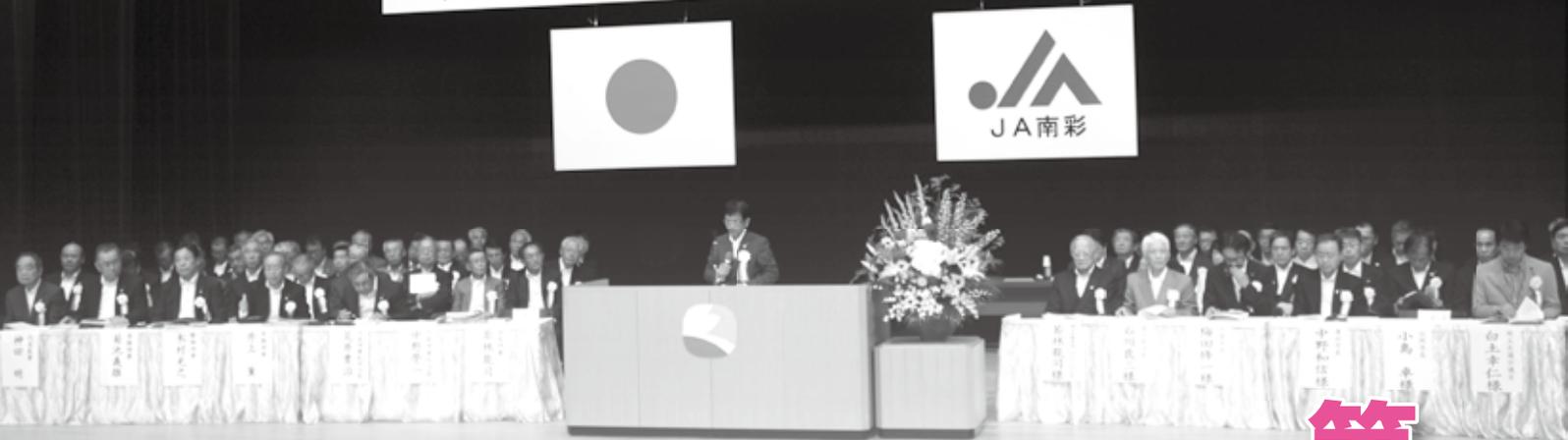
品種/時期	8月			9月			10月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下
幸水	←	→							
彩玉			←	→					
豊水				←	→				
あきづき					←	→			
新高						←	→		
にっこり新興								←	→

*天候により出荷時期が変更になる場合がございます。
*詳しい時期、内容につきましては各直売所にお問い合わせください。
*発送料金は別途がかかります(地域によって異なります)。



**梨の
全国発送承ります**

南彩農業協同組合 第23回通常総代会



第23回 通常総代会開催

J A南彩第二十三回通常総代会が六月十一日、久喜市菖蒲文化会館大ホールにおいて、総代総数五百二十四名のうち総代五百十六名（本人出席三百二十名、書面出席百九十六名）が出席し開催されました。

中野榮一組合長は農業やJ Aを取り巻く情勢、事業概要に触れ、中期三か年計画の初年度となる令和元年度について「創造的自己改革への実践」組合員とともに農業・地域の未来を拓く」をメインテーマとし、農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化の三つを基本目標として掲げ、組合員をはじめ地域の皆様方から必要とされるJ A南彩を目指して自己改革に引き続き取り組んでいくと挨拶しました。

また、当日は、当J A管内各首長・議会議長、並びに関係機関の皆様のご出席を賜り、ご祝辞を頂きました。

議事では、第十四区総代の加藤昭司氏が議長に選任され、議案の審議に入り、その結果、第一号議案から第十五号議案及び附帯決議が全て原案通り可決・承認されました。その後、J A南彩自己改革取組宣言が採択されました。



議長 加藤 昭司 氏



JAの運営について

JAは組合員が出資する協同組合です。出資しているということは、組合員がJAを組織しているということです。さらに、組合員は事業を利用するとともに、JAの運営も行います。

JAの運営とは、JAの目的やルールを定めること、JAが事業や活動をどのように進めていくのかを決定すること、実際にJAの事業や活動そのものを実施すること、JAが行った事業や活動の成果を評価することなどです。すなわち、組合員は自分たちの組織として、JAそのものの運営に関わることになります。JAの運営は役員任せというわけではなく、自分たちの組織として、組合員自らが行っているのです。

JAの運営を行ううえで最も重要な機関が総会です。総会では、全ての正組合員が一人一票を持ち、多数決で決定します。特に重要な議案（総会で話し合う内容を「議案」と言います）は、正組合員の半数以上の出席と、三分の二以上の多数決が必要となります。

しかし、全ての正組合員が集まるには、大きな会場でも入りきらないほど大規模なJAが多くなりました。そこで、正組合員が五百人以上のJAでは、総会に代わって「総代会」を設けることができます。当JAでも「総代」と呼ばれる正組合員の代表が選ばれています。総代は組合員の意見を、総代会を通じてJAの運営に反映するという大切な役割を担っています。

具体的なJAの事業や活動の現場では、JAの理事が中心となって意思決定をします。選挙または選任によって選ばれた理事で構成された理事会が、総代会で決定された目的や方法に基づいて、さまざまな業務について重要な意思決定を行うとともに、実際の業務について監督します。平成28年4月に施行された改正農協法では、理事のうち一定数は認定農業者であることが求められています。また、女性理事の参加も広がっています。

JAをよりよくするためには准組合員も含めて、多様な組合員の声に耳を傾けてJAを運営する必要があります。組合員の声に耳を傾けるために対話運動を強化し、対話運動を通じてJAの運営に参加し、組合員が主人公となってよりよい地域農業、地域社会、JAを築いていきたいと思います。



小学生田植え体験

管内の小学校が総合学習の一環として、田植え体験を行いました。生徒たちは泥だらけになりながら、田植えを楽しんでいました。秋には稲刈りをし、収穫したお米を味わう予定です。



5月10日
春日部市立緑小学校5年生



5月31日
蓮田市立黒浜南小学校5年生



6月3日
春日部市立幸松小学校5年生

大学生田植え体験

5月25日、岩槻区野孫の組合員の圃場(ほじょう)で目白大学人間学部子ども学科の1、2年生が田植えを体験しました。自然を尊ぶ心と豊かな感性を身につけることを目的に授業の一環として行っているものです。学生たちは「思っていたよりもとても大変な作業だった。貴重な体験ができました」と話していました。



新採用職員農業研修



6月6日、久喜市菖蒲町のカントリーエレベーター横の水田でJ A南彩と県農林部の令和元年度新採用職員を対象に農業研修を行いました。J A南彩からは15名、県農林部から31名が参加し、彩のかがやきの苗を植えました。

研修ではJ A南彩青年部5名が指導し、手植え作業を行ったあと、農機メーカーの協力で乗用田植え機を体験しました。また、カントリーエレベーターで米穀の乾燥、調製、貯蔵までの工程を見学しました。この他、J A南彩新採用職員は隣接する菖蒲南支店でマナー研修も行い、J A職員としての心得も学びました。研修を終えた職員は「農作業の大変さを改めて実感することができた。J A職員として農業の大切さを伝えていきたい」と話していました。秋には稲刈りの研修を行う予定です。

埼玉県農協年金友の会グラウンド・ゴルフ大会



▲団体戦第4位になりました、日曜クラブAチームのメンバーとチーム担当の千葉職員（スコア415）



◀個人戦第7位の白岡Aチーム齋藤正夫様（右・スコア58）と第10位のオレンジチーム竹内弘様（左・スコア58）

5月22日「第23回埼玉県農協年金友の会グラウンド・ゴルフ大会」が、熊谷スポーツ文化公園の国くまがやドームで県内各地の15JAより64チームが参加し、開催されました。JA南彩からは、決勝大会を勝ち抜いた5チームが出場し、大会当日は春の爽やかな気候の中、それぞれが日頃の成果を発揮し、はつらつとしたプレーを見せておりました。

大会結果は、JA南彩出場チームより団体戦第4位に日曜クラブAチーム、個人戦第7位に白岡Aチームの齋藤正夫様、第10位にオレンジチームの竹内弘様が該当し表彰されました。参加者の皆様は県大会に参加できたこと喜びと、大舞台での緊張感を十分に味わっていただいた様子で、「来年度の出場を目指して、また明日から頑張るね!」といったお言葉をいただきました。

岩槻で枝豆目揃え会開催



6月10日、岩槻枝豆共販組合は岩槻農産物共販センターで枝豆の目揃え会を行いました。目揃え会には、生産者や市場担当者、関係機関職員らが参加しました。今年は降雨が少なかったため、枝豆のさやに実が十分に入らず、例年より遅れた出荷始めとなりました。目揃え会は、枝豆の規格表を用いて害虫による吸害や食害がないか品質は適正かなどのチェックが行われ、市場担当者や販売情勢をもとに有利販売に向けての協議も行われました。

同出荷組合の加藤昭二組合長は「その年の天候によって出荷量や質が左右されやすい枝豆だが、品種を見極めムラのないような出荷を心掛けていきたい」と話しました。

カラフル人参加組説明会開催

5月30日、新規作物として取組んでいるカラフル人参（彩りにんじん南ちゃん）の取組説明会を黒浜支店で開催し、生産者15名が参加しました。

取組説明会は、前年度の出荷概要に加え前年度栽培をした生産者からの体験談や、各メーカーからは色によって栽培期間が違うことから収穫時期を揃えるには播種の時期をずらす必要があることなど栽培を行うにあたっての注意点やポイントなどの説明が行われました。

新規に作付けを考えている生産者からは「実際に栽培している方からの話が聞けて良かった。栽培を行う決意が固まった」と話しました。

令和元年度 JA共済躍進の集い

5月30日、大宮パレスホテルで平成30年度の共済事業実績に対して、組合・個人を表彰する令和元年度JA共済躍進の集いが開催されました。

表彰式では、JA共済総合優績表彰をJA南彩が受賞し、JA埼玉県中央会若林龍司会長より賞状が手渡されました。また、優績職員8名が個人表彰を受賞しました。

記念講演では、株式会社ブロックス代表取締役の西川敬一氏が、「ひとの心が輝く経営」を題材に、優良企業・組織の共通点について講演がありました。

令和元年度 JA共済 躍進の集い



女性部活動報告

6月4日 岩槻支部 岩槻和土地区・新和地区



岩槻城南支店敷地内倉庫で鉢植えの寄せ植えを行い、20名が参加しました。夏に向けた色鮮やかな寄せ植えが完成しました。

6月10日 白岡支部日勝地区



女性部白岡支部日勝地区は、爪田ヶ谷集会所でミニデイサービスを開催しました。16名が参加し、余興などして和気あいあいと楽しい2時間を過ごしました。

なんさい小町活動報告

6月15日 春日部市内量販店



枝豆の試食販売を行い、味の評判が良く大変好評でした。店舗の入口付近に特設コーナーを設置していただき、良いPRができました。



地区ふれあい活動

JA南彩は、各地区を拠点に組合員、職員、地域住民とのふれあい活動を通じて、地域農業と生活の向上に取り組んでいます。



○久喜江面支店

6月19日、久喜市立江面第一小学校と久喜市立江面第二小学校の1・2年生の77名が、久喜市北青柳の組合員の圃場でじゃがいも掘りを行いました。子供達は元気いっぱいじゃがいも掘りに夢中になっていました。地域の方々、組合員、支店職員がふれあい交流できる場となりました。

○菖蒲南支店

5月20日、栢間小学校ゆうゆうプラザ「かやまっ子」の子供たちに農業体験を通じて農業への興味を持ってもらい、栽培の大変さと収穫の楽しさを知ってもらうため、栢間小学校裏の圃場でさつま芋苗の植え付けを行いました。栢間小学校ゆうゆうプラザ、PTA、青少年を守る会等にご協力いただき、元気いっぱいに植えることができました。秋には収穫体験を行う予定です。



彩農あり！

えのさわ 絵野沢 しゅうじ 修二さん (岩槻区大野島)
JA南彩青年部

修二さんは、ねぎを中心に栽培しており、就農して今年で6年目を迎えました。以前は会社員として働いていましたが、もともと農業に興味があり、実家がねぎ農家だったことから、就農を決意しました。就農した当時は作業がわからず、毎日覚えることだらけで大変だったそうです。そんな修二さんも今では『より安全で安心、そして綺麗でカッコイイねぎ!』をモットーに生産しています。「ねぎは私の力で作っているのではなく、私は生育の手助けをしているんです。本来のねぎが育つ力を大切にしたいですね」と語る修二さん。ねぎ一本一本と常に心で会話をしながら、毎日畑で汗を流します。

修二さんは「これからは、より知識を増やして規模拡大を目指し、ねぎの産地と呼ばれる大野島

地区を更に活性化させたいです」

と、力強く意気込みを話してくれました。

(山口通信員)



とうもろこしとハムの中華風炒めごはん

●材料 (2人分)

ごはん	400g	サラダ油	大さじ1
とうもろこし	1/2本	中華スープの素(顆粒)	小さじ1
ピーマン	1/2個	酒	大さじ2
玉ねぎ	1/4個	しょうゆ	大さじ1
ハム(厚切り)	3枚	塩・黒コショウ	少々



●作り方

- ① とうもろこしは塩ゆでし、身を包丁でこそげ取っておく。
- ② 玉ねぎとピーマンはみじん切り、ハムは7mm角に切っておく。
- ③ フライパンにサラダ油を熱し、②と①を順に炒めたらごはん、中華スープの素、酒を加えて炒め合わせ、しょうゆ、塩・黒コショウで味を調え、皿に盛りつける。

●料理上手のワンポイント

とうもろこしの皮は、調理する直前にむきましょう。また、包丁を使ってそぐように一気にこそげ取るのがきれいにむくコツです。

いきいきさん



のぐち すみえ
野口 寿美江さん (春日部市増富)



野口さんは、たくさんの野菜とブドウを栽培しています。また、昨年からは青パパイヤ栽培にも力を入れています。

特にブドウの栽培は、3年前に亡くなった御主人（朝治さん）が毎年研究を重ね丹精込めて作ってこられたものを受け継ぎ、素人ながら巨峰、^{ふじみのり}藤稔、^{たかつま}高妻、シャインマスカット、4種類のブドウを栽培しています。今年も、11人の孫と10人の曾孫が寿美江さんの作るブドウを楽しみに待っています。

趣味は革工芸で、作る楽しみや使える楽しみを感じながら、毎年10月に開催される春日部市工芸協会展に向けて、タペストリーを製作しています。

さらに、社交ダンスにも熱を入れていて、公民館で週3回、仲間と楽しんでいます。社交ダンスが体に染みつき、ダンスの曲がかかると自然に体が動くそうです。社交ダンスをすることで、疲れにくくなり風邪もひかなくなったそうです。健康に良いので皆さんに是非お勧めとのことです。

野口さんが野菜作りや趣味をするのに常に心掛けていることは、「何事も楽しみながらやることです」と素敵な笑顔で話していました。

(穂山通信員)



みんな



直売所情報

旬の情報を
お届けします。

今月のオススメ!



とうもろこしは、米・小麦と合わせて「世界3大穀物」に挙げられます!

ドルチェドオーロの冷製スープ

●材料 (1人分)

ドルチェドオーロ (トウモロコシ) …… 1/2本
牛乳 …… 150ml
塩 …… 少々
黒こしょう …… 少々

●作り方

- ① ドルチェドオーロは包丁で粒を切り落とす。
- ② ミキサーに①、牛乳、塩を入れ、混ぜる。
- ③ カップに②を入れ、黒こしょうをかけたらい出来上がり。



●料理上手のワンポイント

ドルチェドオーロを生そのまま使うのがポイント♪



お問い合わせ

●春日部農林振興センター
農業支援部技術普及担当
048 (737) 6311

栗たんかぼちゃと青パイヤの 今後の管理について

1 栗たんかぼちゃの管理

(1) 玉管理

受粉後、20日後頃（果実が濃緑色になった頃）に台座を敷きます。早すぎると果実が傷つく可能性があります。

果実が濃緑色になった後、果実に日光が当たる場合は、新聞紙等で日よけを行います。

常に地面に接している箇所の果皮色が薄くなる（ランドマーク）ので収穫10日前には、接地面をずらし（玉直し）果皮色の均一化を図りましょう。



台座を敷く果実の目安

(2) 追肥

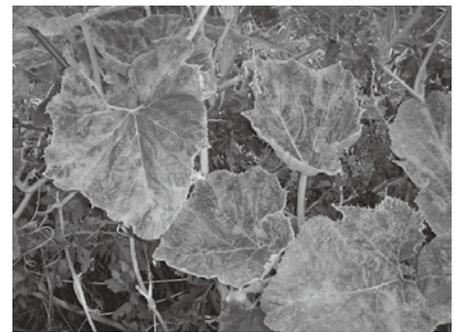
樹勢を観察して親づるの下やマルチわきに追肥を行います。樹勢が強く子づるの発生が多い場合は、追肥を見合わせてください。

(3) 病害虫防除

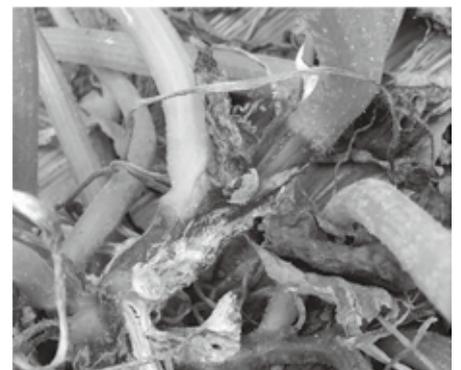
アブラムシ類の発生がみられる場合は、かぼちゃモザイク病を媒介する恐れもあるので、増える前に防除しましょう。

梅雨期にうどんこ病が発生するケースが多いので、まずは予防を行い、初期発生が見られたら早めに追加防除を行いましょう。

昨年は菌核病の発生したほ場が目立ちました。茎に油浸状の病斑を生じ、やがて白色綿状の菌糸が形成され、その部分から先が萎れて枯れます。低めの気温（15～20℃）、降雨が続く場合など梅雨期に発生が多くなります。また、排水不良地や茎葉が繁茂し、風通しが悪い場合は多発する可能性があります。対策として、高うねにして排水を良くし、余計な子づるを整理、風通しを良くすること。また、病気の発生箇所は取り除き適切に処分します。



かぼちゃモザイク病

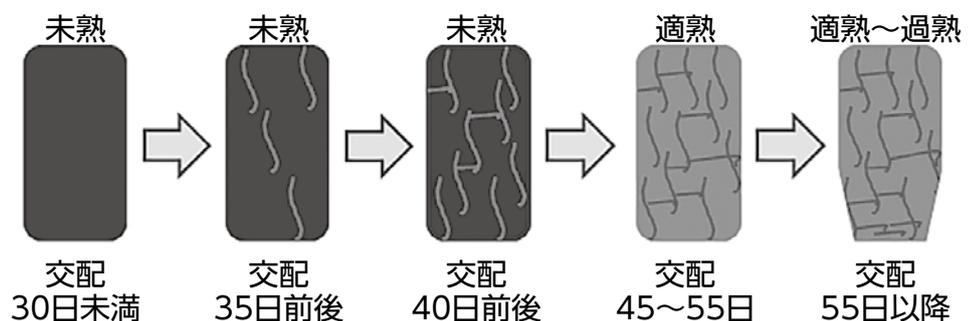


菌核病

(4) 適期収穫

受粉から45日以降を目安に収穫を行いましょう。

その際、果梗部のコルク化の状態をよく確認してください。果梗部に縦のひびが入り、下図のように横方向のひびが2～3本入ったら収穫適期です。





コルク化未熟（栗たん）



コルク化適熟（栗たん）

2 青パイヤの管理

(1) 土壌管理

過湿、過乾燥による水分ストレスは生育を停滞させるので、雨により水が溜まるような場合は、明^{めい}渠^{きよ}を掘ると良いでしょう。

また、梅雨明けの高温乾燥により極端に土壌が乾燥するようならば、かん水を行います。

右の画像は、マルチによる生育の差を比較したものです。黒マルチのうねに定植した青パイヤは地温、土壌水分の確保により初期成育が良好でした。



黒マルチ栽培



わらマルチ栽培

(2) 追肥

青パイヤは多肥性のため、基肥のほか定植1か月後（6月中旬）と3か月後（8月中旬）に追肥を行います。追肥の量は有機アグレット（8-8-8）で1株当たり500g（窒素成分で40g）程度を目安としてください。

(3) 防除

アブラムシ類が成長点部分に多発すると、葉の変形など生育に影響が出ます。登録農薬が少ないですが、気門封鎖剤を活用して防除しましょう。

(4) 新梢管理及び着果管理

葉腋から発生する側芽は早めに除去しましょう。また、日照や風通しを良くするため老葉や枯葉は随時除去します。

葉腋に花芽が形成されると順次着果しますが、変形果や小果は早めに摘果します。また、着果が多いと果実が肥大しないので、1節に2果程度に留め、1果当たり500g以上の果実を生産しましょう。



葉腋に着生した花芽

営農部営農支援課 北部エリア久喜地区担当2年目となりました、戸ヶ崎です。

日々の訪問活動を通じ、勉強しながら農業者の所得増大、農業生産の拡大に向けた取組みをしています。

今年度は、下記の事項について取組んでいます。

- ① 業務用多収米（ほしじるし・とよめき）の普及拡大
- ② 加工用業務野菜の作付面積拡大
- ③ 休耕地の解消となる青パパイヤの作付面積の拡大
- ④ ほっとけ栗たん南瓜の作付面積拡大

業務用多収米は、契約栽培ということで農家経営の安定（経営リスクや作期の分散・収入の安定化）が図れるというメリットがあります。加工用業務野菜につきましては、現在、久喜管内でキャベツ栽培に取組んでいます。加工用業務野菜は、市場価格に左右されない安定した所得確保ができるというメリットがあります。青パパイヤに関しましては、JA南彩の特産となるよう取組みを行っています。青パパイヤは健康食材としても注目されており、今後も栽培される方をサポートしていきます。ほっとけ栗たん南瓜は、ホクホク感と栗のような甘みが特徴でアリオ鷲宮や久喜キラリ直売所でも販売しています。

今後も生産者のお力になれるように一生懸命取組んでいこうと思います。

農業資金相談会を 開催します

開催日 令和元年7月18日(木)
午前10:00～午後3:00

開催店舗 蓮田支店
住所:蓮田市東2-4-20 電話:048-768-2190

農地の取得や畜舎、ハウスの建設、
農機具購入の**資金**を借り入れしたい…

飼料や燃油高騰に対応する
運転資金を確保したい…

家畜の導入、規模拡大に伴い
必要となる**長期の運転資金**を
相談したい…



TACに**農業資金**ご相談下さい

Team for Agricultural Coordination

TAC(タック)とは

地域農業の担い手に向くJAの営農経済を担当する渉外職員の愛称で、農業経営者を日々訪問し、農業経営に関するあらゆる相談に応えています。

お借り入れや経営全般に関する相談がございましたら、お気軽にお声がけください。

ご契約時、 現金のご用意は 不要です！

お申込み時に現金をご用意いただく必要はありません。
共済掛金は、JA所定の振替日の前日までに
口座にご入金いただければOKです。



共済掛金の お払込みは、便利な 口座振替を！

簡単です！

キャッシュカードをご用意いただき、
JA控に署名いただくだけで
簡単に口座振替のお申込みが
出来ます。
口座振替依頼書をご記入いただく
必要がありません。



安心です！

口座振替なら、共済掛金が毎月（または毎年）
自動的に引き落とされるので、
お払込み忘れの心配がありません。
また、お払込みいただいた記録は、
通帳に記帳されるので、
お手元でいつでもご確認いただけます。

※JA口座についても
順次取扱いが開始されます。

C 契 03
H29.08

 JA共済

相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

地区	岩槻	春日部	蓮田	宮代	白岡	久喜	菖蒲
営農相談会 9:30～12:00	7月12日(金) 8月8日(木) 岩槻営農 経済センター	7月18日(木) 8月21日(水) 春日部営農 経済センター	7月23日(火) 8月23日(金) 蓮田営農 経済センター	7月17日(水) 8月20日(火) 宮代支店	7月26日(金) 8月27日(火) 白岡・宮代営農 経済センター	7月19日(金) 8月21日(水) 久喜営農 経済センター	7月17日(水) 8月19日(月) 菖蒲営農 経済センター
	8月8日(木) 岩槻城南支店 9:30～12:00 048(798)3345	8月20日(火) 春日部支店 10:00～15:00 048(736)5501	8月21日(水) 蓮田支店 9:30～12:00 048(768)2190	8月8日(木) 宮代支店 9:30～12:00 0480(32)0102	8月8日(木) 白岡大山支店 13:30～15:30 0480(92)2315	8月20日(火) 久喜江面支店 9:30～12:00 0480(21)1101	8月20日(火) 菖蒲支店 13:30～15:30 0480(85)0040

※個別の税務相談会は事前予約制になりますので、開催日までにお電話でのご予約をお願いいたします。(ご予約いただけない場合は受付できません)ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。

※お申込みは、事前に各支店までご連絡をお願いいたします。

※都合により時間が変更になる場合があります。ご了承ください。

令和元年度第2回 「梨栽培サポーター講座」 受講者募集!



JA南彩管内の特産である梨は労働力不足のため、栽培面積は減少傾向です。**梨農家さんはお手伝いいただける労働力を求めています。**そこで、梨の基礎知識と技術を身につけていただけるように講座を開催し、終了後には梨農家さんへ紹介などを予定しています。

講座は全3回を予定し、第1回は摘果、第2回は**収穫**、第3回は剪定、それぞれ実習を行い、技術の習得支援を行います。

※それぞれの講座を受講後にはライセンス証を発行します。

第2回 収穫講座 (2日間)

開催日時 令和元年8月9日(金) 13時30分～16時30分

(内容：座学講習・現場研修)

令和元年8月16日(金) 10時～12時

(内容：梨撰果所での研修)

開催場所 JA南彩 本店大会議室 ～ 菖蒲町内梨園

住所：久喜市菖蒲町新堀473番地

対象者 梨栽培に興味があり梨栽培でお手伝いいただける方

人員 応募状況により調整させていただくことがあります

応募締め切り日 令和元年7月26日(金)

参加費 無料

その他 持参いただくもの：帽子・タオル・水筒
(作業できる服装)

JAで貸出のもの：はさみ・手袋

申込み方法 希望受講者の氏名、住所、電話番号を記入し「梨栽培サポーター講座第2回希望」と明記して、右記あてに、「ハガキ」又は「FAX」で申込み下さい。

送付先

●【ハガキ申込み先】

〒346-0105

久喜市菖蒲町新堀473

JA南彩 営農部営農支援課

「梨栽培サポーター講座」宛

●【FAX申込み先】

JA南彩 営農部 営農支援課

FAX 0480-87-1138

お問合せ先

JA南彩 営農部 営農支援課

担当 (藤村・水戸部)

TEL 0480-87-1135

南彩インフォメーション

information

	1						2
			7			8	
		3		4			
		1	2				5
5				9			1
	6			3	7		
			1		3		
	2			6			
6							4

★数独

出題 ニコリ

二重枠に入った数字の合計はいくつ？

ルール

- ① 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- ② タテ列（9列）、ヨコ列（9列）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つ）のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】7月末日 発表は9月号です。

5月号の答え

答え 14

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



7	5	1	6	8	9	4	2	3
2	9	8	3	4	7	6	5	1
3	6	4	5	1	2	8	7	9
5	1	3	7	6	8	2	9	4
6	4	2	1	9	3	7	8	5
9	8	7	4	2	5	1	3	6
8	7	6	9	5	1	3	4	2
4	2	5	8	3	6	9	1	7
1	3	9	2	7	4	5	6	8

5月号応募総数57通

〒346-0105
久喜市菖蒲町新堀 473
J A 南彩
広報係

● 郵便番号・住所
● 氏名・年齢
● J A 南彩と本誌への
ご意見・ご希望・短歌・
イラストなど

※応募ハガキに基づく個人情報等は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させていただきます。あらかじめご了承ください。
※おひとり様1枚までのご応募とさせていただきます。

【理事会だより】

令和元年5月27日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決・承認されました。

- (1) 平成31年4月末財務状況について
- (2) 第23期(平成30年度)決算の承認について
- (3) 監事監査の結果について
- (4) 監事監査規程の全部廃止について
- (5) 会計監査人の選任について
- (6) 会計監査人の報酬等について
- (7) 行政庁へ提出する業務報告書について
- (8) 春日部支店店舗建築に係る基本計画について
- (9) 自己資本比率算出要領の一部変更について
- (10) J A 南彩共同乾燥調製施設(CE・RC)利用料金の設定について
- (11) 高額融資案件の承認について
- (12) 高額融資案件の承認について
- (13) 高額融資案件の承認について
- (14) 夏期賞与の支給について

主要事業の概要

— 令和元年5月末現在 —

出資金につきましては、28億3,686万円です。

	令和元年5月末	平成31年3月末	前年度末増減
正組合員数	9,824人	9,822人	2人
准組合員数	19,143人	19,052人	91人
組合員数合計	28,967人	28,874人	93人

	令和元年5月末	平成30年5月末	前年度同月対比
貯金高	2,771億0,754万円	2,747億2,125万円	100.8%
貸出金	546億7,441万円	538億3,999万円	101.5%
共済保有高	6,508億2,856万円	6,661億8,959万円	97.6%
販売高	4億6,903万円	4億8,993万円	95.7%
購買品Ⅰ供給高	4億4,454万円	4億3,338万円	102.5%
購買品Ⅱ供給高(各直売所・食堂)	2億1,959万円	2億2,057万円	99.5%

※貸出金については、貸付留保金を控除しています。

編集後記

日に日に暑さも増してきて、夏が差し迫ってきています。暑い夏には夏バテ解消効果がある梨が最適ですよ。梨は、成分の約90パーセントが水分できていて、糖分やカリウムなどの栄養成分も含んでいます。J A 南彩の梨も8月頃から始まりますが今から待ち遠しいです。とりえずガリガリ君の梨味を食べて今は暑さをしのぎたいと思います。 編集担当



'19サマーフェスティバル

開催日
8/4
日

JA南彩 親と子のつどい

当日のイベント 暑さに負けるな!元気で楽しいむさしの夏の

雨天決行
(雨具持参)



観覧無料 仮面ライダージオウショー

8月4日[日]

●開催時間
11:00~
15:00~

●開催場所
芝生広場 森のステージ



©2018 石森プロ・テレビ朝日・ADK・東映

予告 むさしの村の夏をおもいっきり楽しもう!

6つの楽しいイベント! ひとつも漏れず!

水あそび広場

2019年7月20日OPEN!

7月13・14・15日は営業!

プールはフリーパス適用外となります。(有料)

ご挨拶

平素、JA事業に深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度JA南彩では、ご家族で楽しんでいただきますように『サマーフェスティバル』を開催いたします。

つきましては、多数のご参加をお待ち申し上げます。

- カブトムシの森
- ビンゴゲーム大会
- 豪華賞品が当たる!!大抽選会
- ブルーベリー狩り
- 仮面ライダージオウショー

スケジュール	受付	時間
		9:30~10:30
	仮面ライダージオウショー	11:00~
	ビンゴ大会・抽選会	12:15~13:00
	ブルーベリー狩り	13:00~13:30
	仮面ライダージオウショー	15:00~
	自由行動・自由解散	16:00~

場所 ● **むさしの村** (現地集合となります)

加須市志多見1700-1 TEL0480-61-4126

参加費 ● 通常料金 5,540円→大人**2,500**円 (中学生以上)

通常料金 4,840円→小人**1,500**円 (3才以上) ※3才未満無料

(参加費に含まれているもの)

フリーパス(大人・小人)・お弁当・お飲物・ブルーベリー狩り参加券
大抽選会参加券・ビンゴゲーム参加券(小人のみ)・駐車券

※一昨年からプールは拡大によりフリーパスは適用外となっております。

主催 JA南彩
後援 埼玉県JA共済友の会連絡協議会

【お申込方法】 最寄りの支店窓口に参加費を添えて、締切日7月23日(火)までにお申し込みください。

詳しくは、事業推進部(☎0480-87-1141)までお問い合わせください。

お知らせ

番号案内サービス(104)へお問い合わせの際は、必ず**JA南彩の葬儀**とおたずねください。
(24時間・365日対応)

事前相談も行っています。お問い合わせください。
0120-145-731

- JA南彩葬祭岩槻城南支店 ☎048-797-4909
- JA南彩葬祭白岡大山支店 ☎0480-91-0490
- JA南彩葬祭春日部支店 ☎048-733-9099
- JA南彩葬祭久喜江面支店 ☎0480-25-2929
- JA南彩葬祭蓮田支店 ☎048-768-4445
- JA南彩葬祭菖蒲支店 ☎0480-86-0400
- JA南彩葬祭宮代支店 ☎0480-32-4966
- JA南彩催事センター ☎0120-145-731